

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：林業費 目：県産材流通対策費

事業名【新】きのこの生産資材導入支援事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

林政部 県産材流通課 資源活用係 電話番号：058-272-1111(内4363)

E-mail : c11545@pref.gifu.lg.jp

1 事 業 費 29,946 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	29,946	29,946	0	0	0	0	0	0	0
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

きのこ栽培に使用する小麦ふすま、おが粉等の生産資材価格が上昇し、きのこ生産者の経営が圧迫されている。

きのこ生産が継続できるよう、生産資材の上昇価格に対し、一部を支援することにより、経営体質の強化を行うことが必要である。

そのため、国の「重点支援地方交付金」を活用し、特用林産生産資材の物価高騰に対して助成する。

(2) 事業内容

・生産資材導入支援

高騰する小麦ふすま、おが粉など次期生産に必要な生産資材の導入費の一部を支援する。

補助対象者：市町村、森林組合、森林組合連合会、生産森林組合、農業協同組合、農業協同組合連合会、農事組合法人、民間事業者（大企業除く）

補 助 率：定額の支援単価×次期生産量

※支援単価：県が生産資材の単価上昇を踏まえた単価に1/2
を乗じたもの

※次期生産量：令和7年（年度）の生産量

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・補助金の財源は国庫支出金のため県負担なし
- ・補助率 県が定めた単価の1/2

(4) 類似事業の有無

燃油・資材の森林由来資源への転換等対策補助金

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	29,946	
合計	29,946	

決定額の考え方

--

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県特用林産の振興方針（第2期2次改訂）；R6～R8年度

4. 各分野における基本戦略

(1) 生産資材対策

県内の森林資源を最大限活用するため、県産原木等の利用促進、（中略）を強化していく。

目標：令和8年度まで4,500 t のキノコ生産量を維持することを目指す。

令和6年度に岐阜県特用林産の振興方針（キノコ類）を改正

- ・期間 R6～R8
- ・キノコ類のみでなくキノコ以外の特用林産物を追加

(2) 国・他県の状況

重点支援地方交付金は、国の事業であり全国的に実施されている。

(3) 後年度の財政負担

岐阜県特用林産の振興方針（第2期2次改訂）の計画期間である令和8年度まで実施し、終年度中に必要な検討を行う。

事 業 評 価 調 書 (県単独補助金除く)

■ 新規要求事業
□ 繼続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

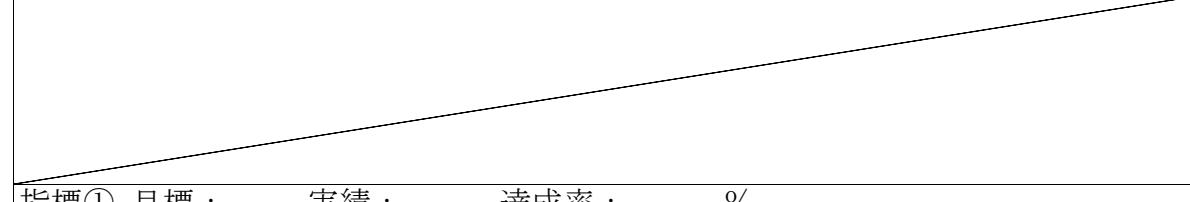
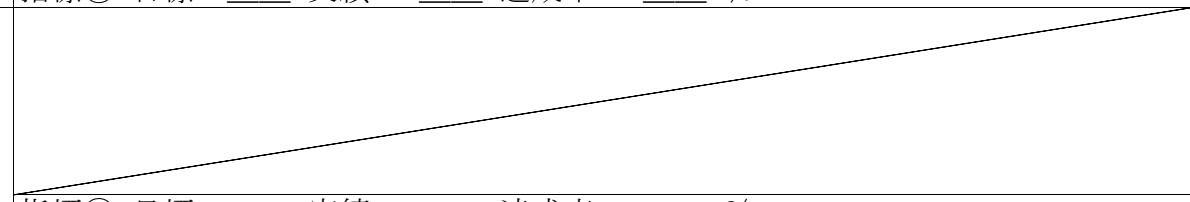
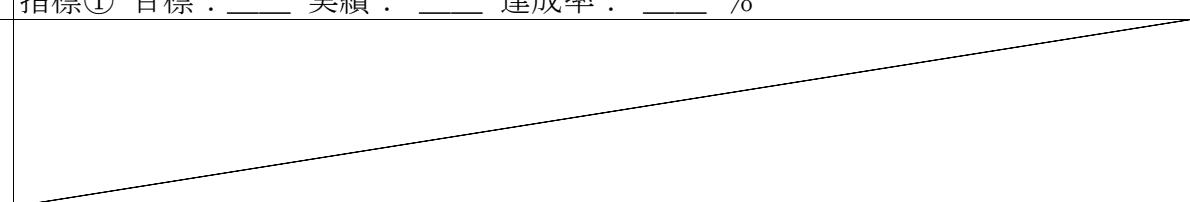
岐阜県特用林産の振興方針に基づき、岐阜県内のキノコ生産量について、令和8年度までに4,500tへ増加するようとする。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R2~4)	R5年度 実績	R6年度 実績	R7年度 目標	終期目標 (R8)	達成率
①キノコ生産量 (t)	4,100	3,703	3,660	4,400	4,500	81%

○指標を設定することができない場合の理由

(これまでの取組内容と成果)

令和4年度	
令和5年度	
令和6年度	

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

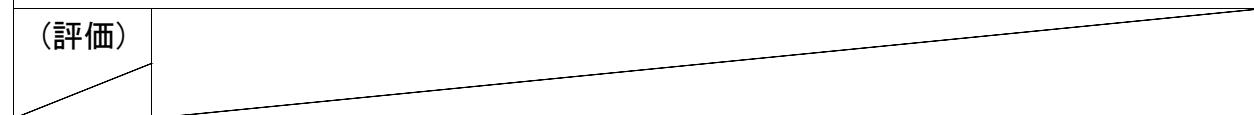
・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価) 3	目標値を達成するためには、キノコ生産者が継続して生産することが不可欠であることから、生産資材の高騰に対する支援への取組の必要性は高い。
-----------	---

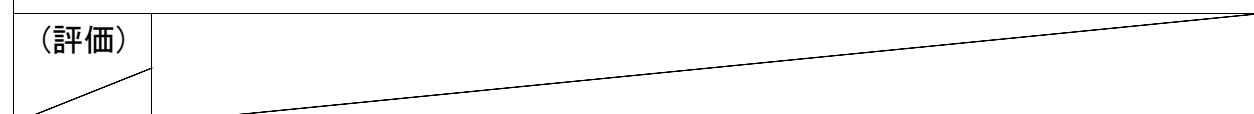
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3：期待以上の成果あり
2：期待どおりの成果あり
1：期待どおりの成果が得られていない
0：ほとんど成果が得られていない

(評価)	
------	--

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている

(評価)	
------	--

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

キノコ生産者の高齢化に伴う減少や、キノコの販売価格の上昇が見られない中、生産資材の高騰により、経営環境の悪化が見られる。

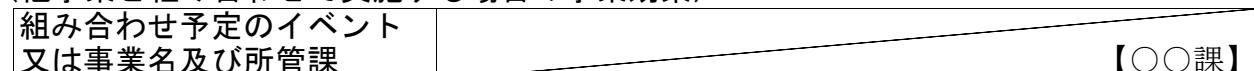
経営環境改善のためには、生産資材等の価格低下や効率的な使用が必要である。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

キノコ生産量を増加させるためには、生産者の減少の歯止め、キノコ生産に対する負担軽減を図るため、今後も支援は必要である。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	